あなたの声を社会へ 世界へ 組合はあなたがつくります 都教組八王子支部
都教組八王子支部ニュース No,7　2026/10/7

八王子支部ニュース

Tel：042(623)1141　Fax：042(627)8741
E-mail：sensei@tokyoso-hachioji.com & hachioji-tu@nifty.com

LINE　HP　E-mail

学校事務の「共同実施」問題で市教委要請

9 月 18 日（金）、都教組八王子支部事務職員部は都校職組八王子支部とともに、学校事務の「共同実施」に関する市教委要請をしました。要請内容は学校事務の「共同実施」の導入をしないことの 1 点でした。まず「共同実施」が導入されると、事務室に正規職員がいなくなるため、学校運営に直接かかわることがむずかしくなることなど、学校事務の「共同実施」導入になぜ反対するのか、その理由を市教委に説明しました。続いて事前に送った質問に対する回答を、教職員課長から口頭でもらいました。共同実施を導入する予定があるかという質問に対して、「導入する予定は決まっていない」という回答でした。「導入する予定はない」ではなく「予定は決まっていない」という言い方が、どちらにも受けとれる含みを持たせているように感じられます。今後の動き次第で、八王子市に共同実施が導入されることもあり得ると考えてもおかしくないでしょう。この問題は単に学校事務職員の働き方の問題ではなく、子どもと教育に大きな影響を及ぼす問題です。引き続き導入阻止のために全力でとりくみます。

東京方式の「学校事務の共同実施」とは？

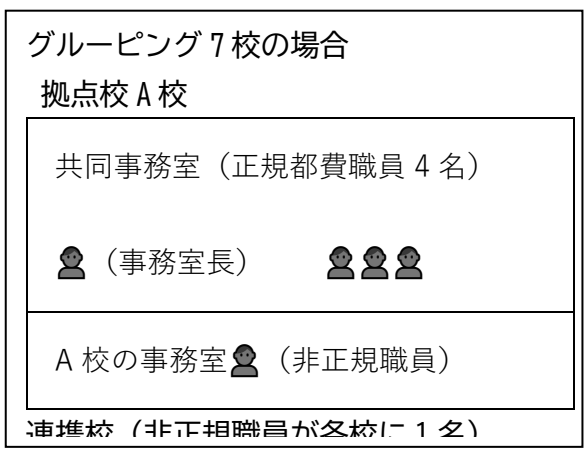
【目的は正規都費事務職員の数を減らすこと】

○正規職員は共同事務室に配置

拠点校の共同事務室に正規都費事務職員が配置されます。共同事務室で 7 校分の事務を 4 名（事務室長を含めて 4 名の事務職員で集中処理します。

○連携校に週 4 日勤務の非正規職員（支援職員）を配置

拠点 A 校と連携校 B,C,D,E,F,G 校の事務室に、週 4 日勤務の非正規職員（非常勤支援職員）が 1 名ずつ配置されます。都費事務職員の仕事をそのまま引き継ぐため、過重な負担でサービス残業になることもあります。（都教委は「超過勤務手当相当の報酬を支給する」と組合に答えていますが、本人が請求すること自体、簡単ではありません）



10月1日~11月30日はライフ・ワーク・バランス推進月間です

休憩時間は取れていますか？　ノー残業デーの表示はされていますか？

都教組八王子支部が長年にわたって市教委に求めてきた休憩時間の**取得状況アンケート**がいよ

いよ実施されます。休憩時間であっても、実際は学級事務や保護者対応、酷いところでは分掌の会議、打ち合わせなどを行っている職場も多々あります。休憩時間取得の実時間で回答しましょう。

……二学期支部委員会報告（分会交流より）……みなさんの職場は？

ICT を使うように強く言われる（A 中）／良い職場。新採が夏に退職。ゆる部活になって生徒がしまらなくなった（B 中）／職員間のつながりがなくすぐ異動したがる。２年目で教員に見切りをつけ退職（C 小）／夏休みで退職。短時間勤務の方が担任に。校長裁量で産休、体育軽減（D 中）

……いまこそ伝えよう！戦争の真実、命と平和の尊さ、生きてきた人々の姿を……

「平和学習ハンドブック」の活用を

「平和学習ハンドブック」が完成しました。八王子をはじめ、都内各地の戦跡、平和の教材や授業、校外学習の例など、すぐに使える材料が紹介されています。故・増田孝雄氏（元都教組委員長）の志に基づく資金により、組合員一人一冊の配布が実現しました。世界に戦火が絶えない今、子どもたちの不安も関心も大きくなっています。八王子でも、広島・長崎への修学旅行や、中学英語教科書の「原爆の子の像」のエピソードをもとにした「命の授業」など、平和学習への新たなうねりが始まっています。一方、戦争をゲームのように描く動画が発信されてもいます。戦争の本当の姿を知り、子どもたちとともに平和な世界を作り上げていくために、ぜひ本書をご活用ください。

新学習指導要領についてのパブリックコメントが始まりました！

「学習指導要領　パブリックコメント」で検索し、「インターネットによる意見提出フォーム」を使っていきましょう。事前の記入が多く大変ですが、学習評価方法への疑問、デジタル化推進への心配など、どんどん意見を出していきましょう。支部として引き続き呼び掛けていきます。

八王子秋の総行動　11月18日(火)　市役所要請

総行動は春と秋の年２回、全都で各自治体などに対し 30 年以上にわたって続いてきた市民・予算要求運動です。都教組八王子支部独自でも要請してきた教職員の欠員解消、図書館司書配置などの教育要求、学校施設や労働安全衛生関連の改善要求を、市民、他団体とともに市へ要請します。各校の雨漏りやフェンス・トイレの回収改修、耐震工事の敏速化、通

①ピンクカード　１０月２３日までに支部へ

人事異動でわからないことがあれば支部へ。自分の意思を校長にはっきり伝え、校長の反応・意思を必ず確認・記録しましょう。**事情カードで書いたこと、校長が市教委に伝えたことは、支部と市教委で確認し、市教委が都教委に伝えます。**

○未組合員の方には、加入を前提に書いてもらう（未組合員の方から信託を受けていない）

②　ゆきとどいた教育署名

○『２０人以下学級の実現』『教育の完全無償化』『教職員の欠員・未配置の解消』

○組合員の方に個別に送りました。一人５筆を目指して集めましょう。

○街頭署名　１１月１４日（土）11:00～１２:００　南大沢駅　短時間でも構いません。

学路信号や横断歩道・ガードレール設置など、大きなものから小さなものまで実績を上げてきました。職場の要求を、市民レベルの大きな声にして市教委に届けます。支部への交換便、メール、ＬＩＮＥのQRコードからお知らせください。